～食品ロス対策～　フードドライブを実施します

家庭で食べきれなかった食品を再活用するため、フードドライブを実施します。余っている食品がありましたら持参してください。回収した食品は支援を必要とする方に提供するほか、ジモティーを通じて11月中旬に市内在住の希望者に配布します（先着順）。食品提供先は選べません。

※寄付目的での新規購入などは控えてください。

▽**受付日時**　10月25日㈬～31日㈫　午前8時30分～午後5時15時

▽**場所**　生活環境課、環境政策課（環境政策課は正午～午後1時を除く）

▽**対象食品**　缶詰、フリーズドライ食品、インスタント・レトルト食品、各種調味料、飲料、お菓子、お米、乾麺等

▽**集める食品の条件**　未開封で包装や外装が破損していないもの、生鮮食品以外のもの、12月15日以降の賞味期限が明記されているもの、包装や外装を他のものに移し替えていないもの（お米は除く）。

▽**その他**

●食品の種類や状態によっては、お持ち帰りいただく場合があります。

●ジモティーでの出品については、ジモティー掲示板「売ります・あげます」の「食品」カテゴリにてお知らせします（11月中旬予定）。ジモティーの利用は、アカウントの登録が必要です。

▽**問合せ**　生活環境課清掃・リサイクル係

ジモティー

アカウント登録

工事不要！電球を用いた高齢者見守り事業　申込受付中

利用者宅の電球を通信機能付きLED電球に交換し、1日一度も点灯や消灯が確認できなかった場合に、民間受信センターに自動で通報を行い、本人や親族などに連絡を取り、安否確認を行います。

▽**利用期間**　機器を貸与した日から、その日の属する年度の末日まで（更新可）

▽**対象**　市内在住の65歳以上の一人暮らしか同居親族の不定期な長期不在などで生活実態が一人暮らしと認められる方

▽**費用**　無料

▽**申込み方法**　高齢者支援課か五日市出張所市民総合窓口で受け付けします。

▽**その他**　お住まいの地区の地域包括支援センターでも申請に関する相談をお受けします。

▽**問合せ**

●高齢者支援課高齢者支援係（直通558・1953）

●地域包括支援センター

＊東部高齢者はつらつセンター（東秋留地区　☎559・1320）

＊中部高齢者はつらつセンター（多西地区、西秋留地区　☎550・6101）

＊五日市はつらつセンター（増戸地区、五日市地区、戸倉地区、小宮地区　☎569・8108）

屋外での焼却行為について

屋外での焼却行為は、都の条例などで原則禁止されています。

※次の例外があります。

●伝統的行事、風俗慣習上の行事に伴うもの

●学校行事、社会教育活動上必要なもの（キャンプファイヤーなど）

●病害虫防除、肥料作り、土壌改良など農業や林業を営む上で行わざるを得ないものなど

※例外の焼却行為でも、周辺環境への影響を配慮し、近所の理解を得るなどの最大限の配慮をしてください。近隣住民などから苦情があった時は、焼却行為を中止していただく場合があります。

▽**問合せ**　生活環境課生活環境係（ごみ等の焼却行為）、農林課農政係（農地での焼却行為）

高齢者げんき応援事業

▽**受付時間**　平日午前9時～午後5時

▽**対象**　市内在住の65歳以上の方

▽**担当課**　高齢者支援課高齢者支援係

開戸センター（☎550・2755）

▽**絵手紙教室**　初心者向けの教室です。楽しく絵手紙を描きましょう。

●日時…毎月第1水曜日（祝日を除く）　午後1時30分～3時

●講師…秋葉基子さん

●定員…5人（申込み順）

●費用…1回千円

萩野センター（☎550・2722）

▽**男の台所**　簡単に作る「チャーハン」と「中華スープ」です。

●日時…10月21日㈯　午前10時～午後1時

●講師…地域栄養士のらぼうず

●定員…8人（申込み順）

●持ち物…エプロン、三角巾、手拭きタオル

●費用…600円（材料費別）

五日市センター（☎533・0330）

▽**スマホ教室（入門編）**　基本的なスマホの使い方、注意事項などを教えます。

●日時…11月14日㈫　午後2時～3時30分

●講師…あきる台病院システムエンジニア

●定員…5人（申込み順）

●費用…無料

▽**みんなのギター・ウクレレ教室（30分個人レッスン）**　幅広いジャンルの曲に対応します。

●日時…毎月第1・第3金曜日（月2回可能、祝日を除く）　午前10時～午後1時

●講師…河口哲哉さん

●定員…4人（申込み順）

●持ち物…ギター・ウクレレ、筆記用具

●費用…1回1500円

充電池が取り外せない製品群は有害ごみとして排出してください

充電池が取り外せない製品群は、有害ごみです。コードレス・充電式の電気製品は、使用済小型電子機器類に該当するかを確認し、該当しない場合は、有害ごみの日に排出してください。充電池を搭載したコードレスの機器が増えたことにより、破砕時に電池が発火する事故が増えています。適正な分別にご協力ください。

▽**具体的な製品例**

●USB端子などで充電する機器類（小型電子機器類該当品を除く）、モバイルバッテリー類、電子たばこ類

●持ち運び可能な音響機器類（スマートスピーカー、無線接続式スピーカー）コードレスの美容機器類（コードレスドライヤー、美顔器など）

●コードレスで発熱する製品（バイク用電熱グローブ、コードレス電熱毛布、電子式のカイロ）

▽**分別方法**　有害ごみの日に中身の見える透明な袋にひとまとめにして、出してください（電池類やその他の有害ごみと混ぜない）。

▽**問合せ**　生活環境課清掃・リサイクル係

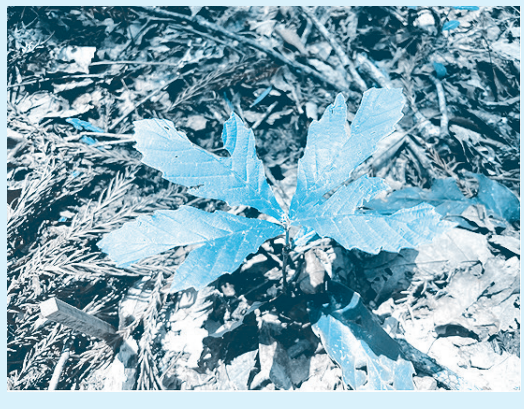
森林レンジャーがゆく（129）

「どんぐり、不作」

毎年８月にどんぐりの結実状況を調査しています。この調査は、ツキノワグマ（以下「クマ」という）の秋期（９～11月）の人里へ出没する可能性の大小を評価し、地域の方への注意喚起と自然との共存に役立てることを目的としています。秋期のクマは、越冬や出産のために栄養を蓄えなければならず、どんぐりの結実状況が悪いと標高の低いところまで行動範囲を広げることから特に注意が必要とされています。しかし、様々な要因で豊凶の変動があるどんぐりの結実状況は予測できないため、毎年全国各地で調査が行われています。

どんぐりはブナ科の果実の総称で、調査ではブナ、ミズナラ、コナラ、ヤマグリの４種の結実状況を調べています。市の西側にある山地での調査の結果、今年は不作ということが分かりました。中でも、クマが通常生息している標高の高い山地に自生するミズナラに、カシノナガキクイムシを原因とするナラ枯れが拡大していました。調査を開始した２０１３年から見続けてきた大木も、残念ながら枯れてしまいました。枯木が目立つ森を見ると物悲しくなりますが、その森林内に目を向けると、多様な樹種に混じってブナ科の小～中木、場所によって僅かではありますが、暗い林床でじっと耐えるように育つ稚樹も見られ、次世代が粛々とスタンバイしています。しかし、どんぐりは昆虫類、鳥類、哺乳類などの野生動物に利用されており、結実状況は多様な野生動物に影響を与えるため、今後、注意深く見守っていく必要があると感じています。

今年のどんぐりは不作であり、食べ物を求めて人里に出てくるクマが多くなる可能性があります。過去には、クマを人里に誘引した物として栽培品種のクリやカキ、キウイフルーツ、生ごみ、養蜂用の巣箱、放置された農作物、果実が入っていた空き箱などが報告されています。そのため、誘引物を取り除くことが野生動物と人の不要な接触を減らし、地域の暮らしを守ることにもつながりますので今年もご協力をお願いいたします。（加瀬澤）



森林内に育つミズナラの稚樹